

～平成23年度の事業を振り返って～

今年度は東日本大震災の影響もあり、在住外国人の方々の母国への避難や市民の方々の避難所生活と、先の見えない状況で始まりました。震災直後のライフライン停止時は、在住外国人へのペットボトル水の配布、さらには各国からいただきました支援物資の配布等に從事させていただきました。ちょうどGW（ゴールデンウィーク）が明けた頃から外国人が戻り始め、復旧復興と本格的な事業への取り組みとなりました。

市民と在住外国人が交流する『ふれあいネットワーク事業』では、例年よりも多数の参加をいただき、市民、在住外国人が一つに協力しあい、本市の復興を願う気持ちが感じられました。特に、震災復興をテーマとした『結・ゆい・フェスタ2011』では、震災後に立ち上がった市内大学生ボランティアネットワークの運営協力の下、ステージ発表8団体、ブース展示14団体、来場者約800名、ユニセフ、日本赤十字社へ寄付総額44,440円となりました。

また、多文化共生支援事業では、外国出身児童・生徒の学校への早期適応、コミュニケーション確保ため、サポーターを派遣しました。（今年度3校）震災・原発事故の影響のせいか、例年よりも派遣要請が少なかったです。サポーターを派遣する時間は48時限（校時）と上限があります。異文化を理解することは本人だけの問題ではなく、周囲の環境も大切です。学校、家庭、地域のさらなる連携が必要だと感じました。

さらに、国際交流団体が自主的に活動される事業へ一部経費を助成する事業を実施しました。（今年度5件）今年度の特徴は、震災復興のイベントや避難所での炊き出しなど、『震災』『復興』に関する事業が多かったです。

今年1年間も無事に終了することができ、個人会員様、学生・生徒会員様、団体会員様のご協力ご理解のおかげであり厚く御礼を申し上げます。来年度もさらなる発展、多文化共生社会の実現に向けて努力してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



福島県ユニセフ協会への寄付



日本赤十字社福島県支部への寄付

事業報告 春節 交流会



実施日時：平成24年2月5日(日)
午前11時～

会場：AOZ
(MAXふくしま4階)

参加者：110名

内容：・ギョーザパーティー
・春節由来の寸劇 など



(1) ギョーザの仕込み

今回のふれあいネットワーク事業は申込者多数のため、ギョーザの仕込みから参加する方を調整してスタートしました。

(参加できなかった方、すみません…)

午前11時、福島日中文化交流会の指導の下、市協会会員、中学生海外派遣団員、信陵学習センター少年学級、そして福島大学留学生のみなさんと、ギョーザの仕込みをしました。中国では水ギョーザが一般的であり日本のぎょーざと比較しますと、中国の方が①皮がモチモチしている②野菜の具が多い③香草入りのタレ等の特徴があります。今回は、ギョーザの皮から作りましたが・・・思ったより難しく、予定時間を少々オーバーしましたが・・・大勢での作業は、なんだか中国の大家族の雰囲気楽しかったです♪



(2) 交流会 開演!

12時15分、開演!! 最多の110名の参加をいただき(謝謝)、和やかな雰囲気のなか始まりました。

まずは、簡単な中国語講座から。中国では朝、昼、晩、共通なあいさつ言葉があること(ニーハオ)や、ありがとう、さようなら、など基本となる中国語を教えてくださいました。また、中国語トーンの上げ下げ(四声)、ピンイン(発音)、う～ん、なんとなく中国語が難しいといわれる理由がわかりました。

そして、次に春節ですが、『春節』って聞いたことはありますが、その意味は!? その意味を知るべく、福島日中文化交流会の皆さんが、寸劇を交えながら上演してくださいました。



春節の寸劇を演じる福島日中文化交流会のみなさん

(3) 春節の寸劇

春節の由来はいくつかありますが、一般的には、旧暦の大晦日に家族や親族で集まり新年を迎えます。中国全土で1週間程度の休みになりますので、皆、故郷へ帰り年を越します。

故郷では皆が集まり、水ギョーザを作り、また玄関や部屋を赤ちょうちんなどで飾ります。(写真左 部屋の様子)

また、日本と同じように家族で団らんしながら「紅白歌合戦」を見て楽しみます。

そして、夜になり新年が近づくと、街中、花火や爆竹でお祝いを始めます。そもそもは、魔よけの意味で爆竹を鳴らしていたそうです。

最後に、「年越しそば」ではなく、先ほど皆で作った水ギョーザを食べて年を越します。とても華やかに新年を迎え入れるのが特徴的と言えます。



(4) ギョーザ・パーティー

今回は水ギョーザのほかに、焼ギョーザを加えての交流会となりました。みなさん、自分で作ったギョーザに舌鼓を打ちました。

また、中国に関連し昨年実施した中学生海外派遣団員からは、現地中学校の英語の授業に参加しての感想、ホームビジット体験談、万里の長城登頂の様子などを語っていただきました。

さらに、中国出身の福島大学留学生からは、春節のお話とともに、昨年3・11の地震について、当時の行動や心境などを発表していただきました。



福島日中文化交流会の皆様のご協力のもと、中国の文化・風習の理解を深めながら、楽しく交流することができました。ありがとうございました。

FIFA * 会員継続のお願い *

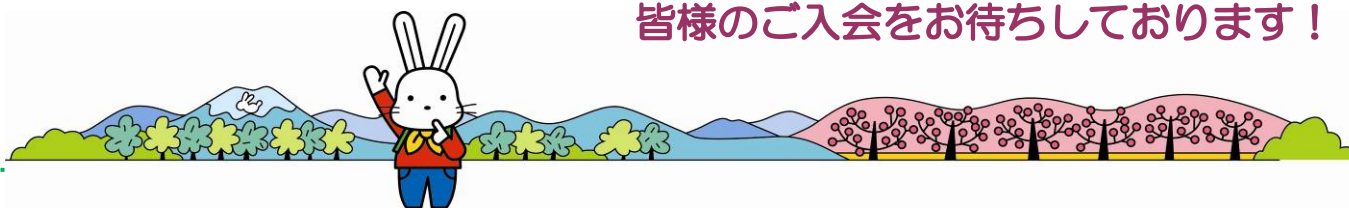
《特典》

- ◎会報『ユニバース』をお届け！
- ◎ふれあいN事業の参加費がお得に！
- ◎国際交流・国際支援団体
からのご案内をお届け！ etc....

〔年会費〕	
個人会員	1,000円
学生・生徒会員	500円
団体会員	10,000円

前年度会員の方でも、毎年お申し込みが必要となります。(年度更新です)
同封されております郵便局振込書等にてご入金くださいますよう
お願いいたします。

皆様のご入会をお待ちしております！



* JICAボランティア春募集開始 *

「青年海外協力隊」及び「シニア海外ボランティア」
のJICAボランティアを募集します。

募集期間：4月1日(日)～5月14日(月)

◇募集説明会を下記のとおり開催します◇

日 時：・4月1日(日)午後2時～4時

場 所：・アオウゼ 小活動室1・2

内 容：事業概要説明、活動ムービー上映、
福島県出身ボランティア経験者に
よる体験談、個別相談会

その他：入退場自由・参加費無料

詳しくは、

JICA二本松（電話:0243-24-3200、
メール:jicanjv-bk@jica.go.jp）へ
お問い合わせください。

福島市の外国人登録者数

総数 1,434人(前月比 -1人)

2012. 2. 28現在

ランク	国名	人数	前年同月比
1	中国	658	-200
2	フィリピン	348	-10
3	韓国・朝鮮	181	-29
4	アメリカ	47	1
5	ブラジル	27	-7
その他		173	-19
合計		1,434	-264

